

栃木県宇都宮YEGを取材訪問

～2年間で130名を超える会員拡大成功の要因とは～



【田中日本YEG会長（左）と神宮祥臣宇都宮YEG会長（右）】



【取材訪問の様子】

2020年1月7日（火）、日本商工会議所青年部（以下日本YEG／田中暢之会長・各務原商工会議所青年部所属）は、各地の商工会議所青年部（以下YEG）が抱える悩みの一つである会員拡大について、積極的な取り組みを行い、拡大に成功した栃木県宇都宮YEG（神宮祥臣会長）を訪問し、成功の要因について話を伺いました。

宇都宮YEG神宮会長は、「宇都宮YEGは、一昨年度まで約130名の会員数で活動を行ってきた。昨年度に65名の新会員をむかえ、今年度も更に72名の新会員を迎え、現在では約260名ものメンバーが所属している。これまでは先輩の勧誘だけが頼りであったが、会員拡大を専門に担う委員会を設置し、積極的に活動を実施したことが実を結んだ。さらに、例会・委員会・懇親会を問わずオブザーブ参加の窓口を広げており、オブザーブ参加した人達が、会員拡大委員会の充実した活動を実際に感じることも入会に繋がっている。現在は、会員拡大数の増加に対して出席率が低下している事が新たな課題である。」と話してくれました。

日本YEG田中会長は、「この会員拡大の取り組みは全国のメンバーに伝えていきたい。入会者に対して出席率が低い事を課題にあげられているが、出席率が良い単会はオリエンテーションをしっかり行っているところが多い。また、例会の内容によって出席率も変わる。会員が求める例会がどのような内容なのか、執行部だけで作るのではなく会員の皆さんに訊ねてみることも必要なのではないか。」と話しました。



【お問い合わせ先】

日本商工会議所青年部 広報委員長 宮崎映行

TEL：080-1740-8097 Mail：hideyuki119@gmail.com

(日本商工会議所青年部ホームページ) <https://yeg.jp>



【商工会議所青年部（YEG）とは】

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う青年経済人の相互研鑽の場として、また、資質の向上と会員相互の交流を通じて、自企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

「YEG」とは、商工会議所青年部の英語名（Young Entrepreneurs Group = 若き企業家集団）の頭文字をとったもので、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト（若さ、情熱、広い視野）を持った経営者 = Youth, Energy, Generalist を表しています。

2019年5月現在、日本YEGに加入の青年部は418カ所を数え、その会員数は34,000名を超えます。YEGでは、地域の経済的発展の支えとなるべく、全国各地でのコンベンションの開催、地域からの要望や意見を集約し提言を行う活動、経営課題を解決するための事業、講演会・セミナーなどの研修事業、国際的な交流活動などを行っています。